

平成23年行政事業レビューシート (警察庁)

事業名	電波を活用した安全運転支援システム及び簡易版安全運転支援システムの実証実験		担当部局	交通局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度～平成25年度		担当課室	交通規制課		交通規制課長 北村 博文		
会計区分	一般会計		施策名	4 安全かつ快適な交通の確保				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—		関係する計画、 通知等	新たな情報通信技術戦略				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	警察が推進する安全運転支援システム(DSSS)について、路車間通信に電波を併用するシステムの導入を検討するとともに、より安価に導入できる簡易型装置の設置・運用の検証事業を行う。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	○ DSSSのうち、刻々と変化する車両や人の交差点通行状況に応じた情報提供が必要となる「右・左折衝突防止支援システム」や「歩行者横断見落とし防止支援システム」をより効率的・効果的なものにするため、路車間通信に電波を併用するシステムの導入を検討する。 ○ 平成22年度にパイロット事業として実用化されている「追突防止支援システム」等について、警察本部の交通管制センター中央装置と接続しない簡易版システムを実験的に整備し、大規模な中央装置の増設改修なしにDSSSの整備を可能とするための仕様を確定する。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予 算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	112	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	-	-	-	-	112	
	執行額		-	-	-	-		
	執行率(%)		-	-	-	-		
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (24年度)
	(成果目標) 電波を活用したシステム及び簡易版システムの実証実験 (成果指標) 効果検証は平成25年度に実施予定		成果実績		-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	システム整備数		活動実績 (当初見込み)	整備数	-	-	-	- (-) (-)
単位当たり コスト	112(百万円/整備経費1式)		算出根拠	整備経費総額				
平成23・24年度予算内訳	費 目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	機器購入費等		-	112				
	計		-	112				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	1 横断的な見直し基準等の反映状況 第7回予算監視・効率化チーム会合において、DSSSの全国展開については一部改善との所見をいただいたので、平成24年度においては、より安価にDSSSを導入できる簡易型装置の設置・運用の検証事業を行うこととした。 2 事業の成果目標及び事業効果等の検討 平成25年度に客観的な効果検証を行い、今後の全国展開に反映させることとしている。 3 国民のニーズへの対応 平成30年を目途に交通事故死者数を2,500人以下とするとの政府目標の実現に向け、全国展開を進める必要がある。 4 警察庁業務としての該当性 交通事故防止を図るためのシステムの全国展開を視野に入れた本事業は、警察庁業務として該当する。		
予算監視・効率化チームの所見			
		要求に当たって検討すべき事項について、おおむね適切に検討がなされている。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
特になし			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
特になし			